

潮寿荘だより



成田キヨ

平成28年10月13日発行
発行：特別養護老人ホーム 潮寿荘
記事：10月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：成田キヨ(94歳)

僕にとって生まれて初めての敬老会

9月15日に潮寿荘は敬老会を行いました。このビッグイベント自分は未経験でしたが、人生の大先輩である入居者様を祝う会となつては気合を入れずにはいられない。じゃあ、「自分に何が出来る？」考えた時、そうだ、アトラクションで笑わせる事だ。歌って踊るしか自分は出来ないなら全力でやるしかないじゃないか。曲は皆様ご存じの名曲『スーダラ節』で行こう！歌って踊るメンバーは、「自分汗かいた事ないんですよ」でおなじみの尾上。「趣味のランニングのためにスネ毛を剃る」でおなじみの渡辺。「酒グセ悪い」でおなじみの川崎。自分を含め5人で爆笑をとる為、

ミーティングを何度もし、前日のリハーサルは皆で夜8時まで残って練習し、準備バッチリ！そして、いよいよ当日、敬老会開始。プログラム通り順調に進み、お越し頂いたご家族の方々と共に入居者様達の楽しい笑顔が見られ、昼食は手作りエビフライなど、いつも以上の豪華な食事に慶子さんも「うまいうまい」と召し上がられていました。

優一さんと奥さん



クッションです。トップバッターは北

乾杯の掛け声は皆のアイドル幸子さん。幸子さんの気合いの入った、大きな声の「乾杯!!」の一言は会場に響きわたり、最高でした。

昼食も終盤に差しかかり、いよいよ職員によるアトラ

月よりとつきぎみ

9月15日は十五夜さんも行いました。夕食(月見うどん)が終わり、十五夜飾り(ススキ・栗・さつまいも・お月見団子・芋餅・カボチャ餅・とうもろこし)を眺めながら「きみ(とうもろこし)が大好きなの」と阡子さん。後で皆で食べられますよと言ふと、「今年初物のきみだわ、でも初物が食べ終わりになるのねー。淋し



いわあー。」としみじみ話されていました。私もとうきみは大好き。思えば私にとつても今年初めてだったと気づき、何回も阡子さんにお代わりを届けました。翌日阡子さんから「夜にも、こっそり食べたよ。入れ歯についてばれちゃった。悪いことは出来なないね。」と嬉しそうに笑っていました。(ペット以外の恋人を募集中の看護師・館山)

川相談員チームによる「二人羽織」会場は笑いにつつまれ、さすが！会場を暖めてくれました。二番手は、泉(慶)チームによる「ピンクレディのUFO」男性職員は女装をし、汗だくになりながら踊って、前列にいたナツさんも大爆笑。そして、我がチームの出番です。僕はセンターで歌いながら踊る役です。最初のつかみは何とか成功。そして、曲がかり、後は全力でやるだけです。今となつては歌い踊ってる最中の事をあまり覚えていません。自分を捨て全力でやり切ったからでしょう。

からも『笑う事が一番の健康法』をモットーに皆様を笑顔にしていきたいです。目指せ潮寿荘エンターテイナー。

(朝は4時起き、夜は9時就寝の老年寄りの生活31歳の介護士・泉(孝))

敬老会終了後、入居者様から「最高」 「本当におもしろかった」とのお言葉を頂きました。生まれて初めての敬老会。皆様を敬愛し、長寿を祝う日、自分が出る事で皆様に喜んで頂けたでしょうか？自分にとつてもすごく勉強になる一日でした。これ

職員によるパフォーマンス



サダさんと娘さん

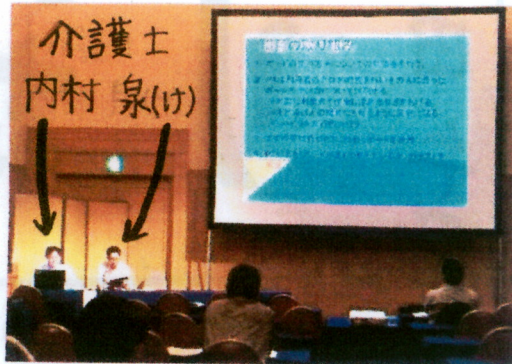


最年長は桃色のちゃんこマツ子さん

あま愛しの老人福祉施設研究発表会

私、介護士内村と介護士泉(慶)君に課せられたミッションは老人福祉施設研究発表会に発表者として参加し会場を沸かせる事。(感動の渦でも爆笑の渦でも可)会場は札幌プリンスホテル。当日ホテルに到着した2人は悠々と会場に向かう。しかしそこは。。。5秒後「しまった!会場を間違えた!」と気づく。いきなり出鼻を挫かれた(自ら挫いた?)2人。発表の見届け人として一足先に会場入りした施設長の待つパミール館に駆け込みました。館内では施設長を見つけられず右往左往。やっとの事で再会しました。そんな2人に施設長が放ったひと言に戦慄が走る。「お疲れさま。お弁当あるよ」(。。。)しまった!発表者にお弁当が出るとは知らなかった。2人は列車の中で風食を摂ったばかり。それでも残しては勿体ないと二つ目の弁当を頼張る2人。幸い弁当好きの私は2つ目の弁当も美味しく完食。お腹も満腹になったところで会場へ。発表は道内の福祉施設36組が4つの分科会に分かれて順次発表していき分科会ごとに1組優秀賞を決定するというもの。我が潮寿荘の発表順は第4分科会の6番目。他施設の発表を拝見していくうちに会場の雰囲気がいよいよ厳格で(ここは1つボケをかまして

笑いを取ろうなどという甘い野望を抱いていた)2人の想いは早くも木っ端みじんに打ち砕かれた。そうこうしているうちに早くも自分たちの番が。。。発表タイトルは「ボードの向こう側に見えたご利用者の笑顔」車イスとベットなどの乗り移りにスライディングボードを活用したら、ご利用者の『やる気』や『足の力』などが向上したという2つの実例を元に発表しました。マイクの前に立った発表者の泉君は獅子奮迅、孤軍奮闘のマイクパフォーマンス。実は私はスライドのページをめくるためにマウスをクリックするだけの仕事。かくして我がチームの発表は滞りなく終了。



優秀賞こそ逃したものの「次こそは優秀賞をゲットするぞ」「次こそは迷わず会場へ直行するぞ」「次こそは風食は抜いておくぞ」と固く誓った二人なのでした。

※表の女装してる泉(け)と同一人物です。(他の職員からレクリエーションの先生と崇められている介護士・内村)

- 11月よてい
- 2日 誕生会
 - 9日 特別喫茶 (いもの塩煮) あたかいご愛賞式
 - 14日 鍋会食 (薬味パン鍋)
 - 23日 勤労祝い食 (生ちらしエビフライ アリンアラモード他)
 - 28日 鍋会食 (キムチ鍋)

大切にします!!

私たちはお礼にソーラン節を歌いました。マイクに入るのは北川相談員の怪しい歌声...



ケリングポールと交換した車イス



戸井地区車いす贈呈式
潮光中、日新中、日新小、戸井西小、戸井幼稚園の生徒児童の皆さんと、たくさん来てくれて嬉しかったです。

9月7日車イスを
ご寄贈頂きました

ぼたもち バイキング

9月22日、お彼岸の日。ぼたもちバイキングを行いました。ぼたもちは、あんこ200個、きなこ80個、ごま80個の3種類360個が用意されました。皆様方、おいしそうに食べておられました。

ヨシ卫さんは「おいしい」といいながらぼたもちを誰より速く召し上がり、おかわりされておりました。食べ終わったヨシ卫さんの所に行くと「息子にも食べさせてやりたい」と話されておりました。

続いて和子(田)さんです。和子さんは、最近、あまり食欲がありません。ぼたもちなら食べるかなと1つお渡しするとずっと職員を見ているのでどうしたのか尋ねると「これだけ?」と言われ3種類のぼたもちをお渡ししました。少し時間がたつてから近くを通ると、また職員を見ており、何うと「もうすし。」と話され、3種類ともおかわりされ満足そうでした。

これからも、皆様が楽しく、おいしくご飯を食べられるよういろいろな企画を考えていきます。

(オリンピックピックを見て4年ぶりに卓球にハマってる介護士・尾上)

ご寄付ありがとうございました
瀬下裕子さん